

## 次号予告

### 特集 娯楽のOR

不可能立体：錯視エンタテインメントへの一つの挑戦...杉原厚吉(明治大学大学院先端数理科学研究科)  
ピアノ演奏コンピュータグラフィクス制作技術.....巳波弘佳(関西学院大学理工学部情報科学科)  
古屋晋一(ハノーファー音楽演劇大学音楽生理学・音楽家医学研究所),  
長田典子(関西学院大学理工学部人間システム工学科)  
一般化ジャンケン.....伊藤大雄(電気通信大学大学院情報理工学研究科)  
グラフを通じたパズル・ゲームの一般化.....岡本吉央(電気通信大学大学院情報理工学研究科)  
楽しませる囲碁・将棋プログラミング.....池田 心(北陸先端科学技術大学院大学情報科学研究科)  
コンピュータ大貧民.....西野哲朗(電気通信大学大学院情報理工学研究科)

### メーリングリストに登録しよう

本学会のメーリングリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。OR学会の活動に特に関心のある方ならば、誰でも登録できます。登録方法については、<http://www.orj.or.jp/members/mlhowto.html>をご覧ください。

### 編集後記

●歳を重ねて、時間のスピードが年々速くなっているとの感覚を抱く。大学時代に友人に教えてもらった説で、10歳の人にとって1年は人生の10分の1、20歳の人にとって1年は人生の20分の1なので、そんな風に1年は年々速く進むように感じてくるとのこと。友人の自説なのか、どこかに書いてある話の転用なのかはいまだ不明。OR風に言い直せば、1年の時の流れは人生の長さに反比例か。なんとなく感覚に合う気がする。

●しかしこの説だと100歳の方は1年がすごく速く感じてしまう。自分は100歳を経験したことはないが、100歳近くまで生きた曾祖母の毎日はゆったり流れていたように見えた。見ただけで、本人は速く感じていたのか。確認してみたい欲が湧くが、その方法が思

いつかない。

●同じ友人から聞いた別の説。悲しいことは他の人に話すと2分の1になる。楽しいことを他の人に話すと2倍になる。この説も自分の能天気な感覚には合っている。良い研究をしたとか、素晴らしい賞を取ったとか、幸せなニュースはどんどん他の人に話してコミュニティーみんなで喜びを倍増させたほうがよい。ちなみに、嫌なことを他の人に伝えると自分に反射してくるのでやめたほうがよい。

●ヒトの膨大な行動データを基にマーケティングサイエンスでは有意義な知見をなすほどという手法で導き出し興味深い。その背景にあるヒトの感覚もモデルとなるのか。1年が速く進むようになって、ORの進展をしっかりと楽しみ続けたい。

(根本俊男)

### オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 松井知己(中央大学)

委員 池辺淑子(東京理科大学)、石井儀光((独)建築研究所)、恐神貴行(日本アイ・ビー・エム(株))、木村新之介(東京ガス(株))、草刈君子((株)サイテック・ジャパン)、小林憲正(東京工業大学)、武内陽子(公益財団法人 鉄道総合技術研究所)、田島博之(秀明大学)、筒井美樹(一般財団法人 電力中央研究所)、鳥海重喜(中央大学)、生田日崇(専修大学)、西川武一郎((株)東芝)、根本俊男(文教大学)、宮代隆平(東京農工大学)、矢野夏子((株)構造計画研究所)

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

## オペレーションズ・リサーチ

平成25年2月号 第58巻 第2号 通巻626号

代表者 腰塚 武志

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 松井 知己

発行所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

・本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税込)

・本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)へ